

決算認定議案

決算認定とは、歳入歳出予算の執行の実績である決算について審査し、収入、支出が適法かつ正当に行われたかを確認するものです。9月議会の会期中に、決算特別委員会の設置から議決（決算の認定）までを行いました。（決算の認定に関する議案は議案第34号から議案第40号までが該当します）

決算特別委員会

委員長	三木 伸也	委員	加藤 大輔
副委員長	松尾万葉香	委員	佐藤 真
委員	近藤 沙織	委員	田中まどか
委員	横尾 貴文		



市の花 ハギ

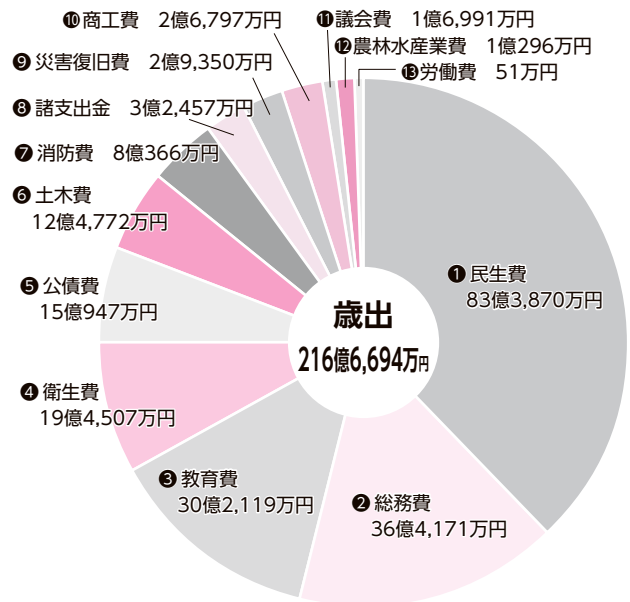
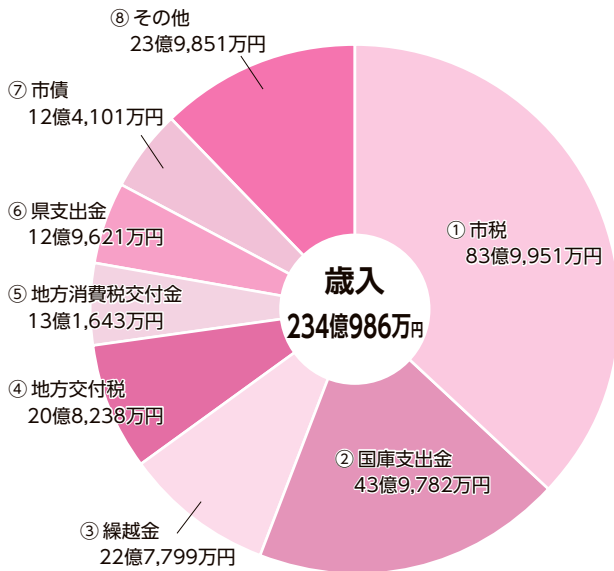
トピックス①

議案第34号

令和4年度日高市一般会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成

歳入総額が234億986万円、歳出総額が216億6,694万円、歳入歳出差引額は17億4,292万円である。



委員による質疑

- 問** 庁舎等維持管理事業において、電気料金の増加の主な要因は電気料金の高騰によるものと考えられるが、電気の使用量の動向は昨年度と比べてどうか。
- 答** 令和4年度の電気使用量は63万2,613kwh、前年度と比較して2万6,460kwh削減されている。

委員による質疑

- 問** 財政調整基金が比較的潤沢な状況であるが、どのように評価しているのか。
- 答** 令和4年度末の残高は24億円、コロナ禍による事業の中止等で剰余金を積み立てた。災害など不測の事態に対応するため、標準財政規模の10%である12億円を残高として確保しておきたい。